

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラス幸教室

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	1.利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	収納を工夫し活動スペースを確保しています。	引き続き利用定員とスペースを検討します。
	2	2.利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	法定の基準を順守し人員配置をし、且つ安全を確保するためこどもの状態や人数に応じて増員しています。	適切な職員配置がおこなえるように引き続き法定基準を順守してまいります。
	3	3.生活空間はこどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	・それぞれの用途に応じて構造化し、可視化しています。 ・玄関前の段差にスロープを取り付けました。	今後も環境の構造化に取り組んでまいります。
	4	4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・毎日掃除を行っています。 ・新しい加湿器を導入しました。 ・活動に合わせてレイアウト変更を行っています。	引き続き定期的な清掃・点検・備品点検を行います。
	5	5.必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・必要に応じた個室の利用が可能になっています。 ・個室以外にも個別になれる場所を提供できます。	必要時に個別の空間を用意できるように引き続き環境を整えてまいります。
	6	6.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	朝礼にて業務予定や支援方針の確認、終礼にてその振り返りを毎日行っています。	今後も情報の共有を継続し、見直しをしております。
	7	7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	アンケートを実施し、共有し改善につなげています。	引き続き職員全体で共有し、検討を重ねてまいります。
	8	8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎日3回の情報共有・話し合いの場を設けています。	必要時に意見交換がしやすい環境作りを引き続き取り組んでまいります。
	9	9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0.0%	40.0%	60.0%	・第三者による外部評価は現在しておりません。 ・事業所内での評価と、法人内での評価を実施しています。	より客観的な視点から評価できるように検討してまいります。
	10	10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	研修委員会を設置し、川崎市や発達サポーターズ、ハッピーテラス本部などの研修に積極的に参加しています。	今後も研修や勉強会を通じ研鑽してまいります。
業務改善	11	11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援プログラムをHP上で公表しています。	周知を続けてまいります。
	12	12.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	児発管が定期的にモニタリング、個別支援計画を作成し、保護者への確認をいただいたうえで職員間で共有をしています。	今後もアセスメント・面談を定期的に行い、実態に沿った計画を策定してまいります。
	13	13.放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	児発管が立案した放課後等デイサービス計画を、定期的に複数職員で検討する機会を設けています。	今後もおこなってまいります。
	14	14.放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	個別支援計画を職員で共有し、計画に沿った支援を提供しています。	計画を意識して支援できるように共有してまいります。
	15	15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	日々の状況を記録として入力し、アセスメントに関連した項目や気になることを行動観察日誌として入力し管理しています。	今後も活動への取り組みの様子や休み時間の様子を複数職員の視点から観察し、記録してまいります。
	16	16.放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」が	100.0%	0.0%	0.0%	個別支援計画の中に記載、支援内容も設定されています。	今後も全ての内容について複数職員で実態に即して検討してまいります。
	17	17.活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・担当制で立案し、複数職員で検討する時間を設けています。 ・法人内で別教室とも活動プログラムを検討する機会を定期的に設けています。	引き続きおこなってまいります。
	18	18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	活動プログラムを振り返り検討する機会を設けています。	引き続きおこなってまいります。
	19	19.こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	一人一人に合わせて個別活動と集団活動を組み合わせ支援しています。	今後も個別活動と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成して参ります。
	20	20.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	朝礼と活動プログラム前に共有の時間を設け、支援の内容や役割分担の確認・検討をおこなっています。	今後も支援開始前の共有・検討を継続してまいります。
適切な支援の提供	11	11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援プログラムをHP上で公表しています。	周知を続けてまいります。
	12	12.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	児発管が定期的にモニタリング、個別支援計画を作成し、保護者への確認をいただいたうえで職員間で共有をしています。	今後もアセスメント・面談を定期的に行い、実態に沿った計画を策定してまいります。
	13	13.放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	児発管が立案した放課後等デイサービス計画を、定期的に複数職員で検討する機会を設けています。	今後もおこなってまいります。
	14	14.放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	個別支援計画を職員で共有し、計画に沿った支援を提供しています。	計画を意識して支援できるように共有してまいります。
	15	15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	日々の状況を記録として入力し、アセスメントに関連した項目や気になることを行動観察日誌として入力し管理しています。	今後も活動への取り組みの様子や休み時間の様子を複数職員の視点から観察し、記録してまいります。
	16	16.放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」が	100.0%	0.0%	0.0%	個別支援計画の中に記載、支援内容も設定されています。	今後も全ての内容について複数職員で実態に即して検討してまいります。
	17	17.活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・担当制で立案し、複数職員で検討する時間を設けています。 ・法人内で別教室とも活動プログラムを検討する機会を定期的に設けています。	引き続きおこなってまいります。
	18	18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	活動プログラムを振り返り検討する機会を設けています。	引き続きおこなってまいります。
	19	19.こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	一人一人に合わせて個別活動と集団活動を組み合わせ支援しています。	今後も個別活動と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成して参ります。
	20	20.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	朝礼と活動プログラム前に共有の時間を設け、支援の内容や役割分担の確認・検討をおこなっています。	今後も支援開始前の共有・検討を継続してまいります。

	21	21.支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	夕礼で活動内容・ヒヤリハット・子どもの様子などの項目を設け振り返りを行っています。課題がある際は、話し合いの場を設けています。	今後も支援終了後の共有を継続してまいります。
	22	22.日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員同士で声を掛け合って複数の視点で記録入力を行っています。放課後等デイサービス計画を更新する際は、過去の記録を見返して検証しています。	今後も日々の支援記録を継続してまいります。
	23	23.定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	6か月に1度、必要があればそれよりも短いスパンでも状況に合わせてモニタリング・計画の見直しをしています。	定期的な見直しと共有を行ってまいります。
	24	24.放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	組み合わせさせて支援しています。	引き続きおこなってまいります。
	25	25.子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	休み時間やトレーニング活動の中で自己決定の場面を設けています。土曜日には毎回子ども会議を行い、自己決定の場を設けています。他の曜日についても意見を述べ、自己決定できる場を設けています。	今後も相談の場面を多く設定し、意思表示をする機会を提供してまいります。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	26	26.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	関係機関との会議がある際は、子どもの状況を把握し、教室としての方針を明確にして参加しています。	引き続き参画を続けてまいります。
	27	27.地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	0.0%	関連協力医療機関と連携をしたり、川崎市社会福祉協議会の協議に参加したりしています。	引き続き地域との連携を強めてまいります。
	28	28.学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	年間行事の予定表で行事などについて確認しています。必要に応じて情報交換をおこなっています。お迎え時には学校に連絡を入れる場合もあります。	引き続き情報交換をおこなってまいります。
	29	29.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	40.0%	20.0%	40.0%	必要に応じて情報共有をおこなっています。	必要時には情報共有をスムーズに行える体制を整えてまいります。
	30	30.学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	40.0%	0.0%	60.0%	現在までに該当する場合がありますが、情報提供できるように体制を整えています。	引き続き体制を整えてまいります。
	31	31.地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%	必要に応じて機会を設けています。	今後も継続してまいります。
	32	32.放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	80.0%	20.0%	0.0%	定期的な交流の機会を設けていませんが、夏休み期間などに児童館や公園に行くことがあります。	必要に応じて交流する機会を検討してまいります。
	33	33.（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	協議会に参加しています。	引き続き参加してまいります。
	34	34.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	お迎え時や必要があれば電話で連絡をとり、情報共有をしています。連絡帳やサービス提供記録でその日の様子を共有しています。	お迎えの際や電話で必要事項を連絡する際に日頃の様子を伝えるなど、日々の様子をできる限り伝えられるよう努めてまいります。
	35	35.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	研修等の情報を教室の掲示板に貼ったり、必要な家庭に資料を配布したりしています。	今後も必要に応じて相談の場を設けたり、情報提供をおこなってまいります。
保護者への説明責任等	36	36.運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時や変更時に説明を行っています。	今後も正確で丁寧な説明を心掛けてまいります。
	37	37.放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%	面談前や面談中に意向を伺い、放課後等デイサービス計画を作成後にも確認をさせていただいています。	引き続き様々な観点を踏まえてサービス提供ができるように話し合える場を設けてまいります。
	38	38.「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%	定期的な個別支援計画面談を実施し、同意をいただいています。	今後も一人一人に添った支援内容の策定と、丁寧な説明をおこなって参ります。
	39	39.家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	必要に応じて電話やズーム、直接での面談を実施しています。	家庭の様子などを様々な機会を通して伺い、相談しやすい環境を整えてまいります。
	40	40.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20.0%	20.0%	60.0%	定期的な保護者会の開催はしていません。	現在開催を検討しております。
	41	41.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	苦情受付担当を設置し、苦情があった際にはすぐに対応しています。	苦情を受けた際は、迅速に対応できるよう引き続き体制を整備をし、改善してまいります。
	42	42.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・毎月の通信を発行しています。 ・ホームページやSNSでの情報発信・更新も行ってまいります。	今後もおこなってまいります。
	43	43.個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	研修に参加したり勉強会を開催したりして、個人情報の取扱いに	今後も個人情報の取り扱いについて職員で確認して留意してまいり

	44.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	様々なツールを使い、成果良くて分かりやすい情報連絡や意思の疎通を図っています。	継続してまいります。
	45.事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	40.0%	20.0%	40.0%	地域住民を招待することは現在しておりませんが、地域の施設などを見学・利用するなど交流を図っています。	必要に応じて地域住民を招待できる体制を整えてまいります。
非常時等の対応	46.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	マニュアルに基づいた訓練を年2回行っております。また、普段の公園遊びなどでも避難場所や避難経路を説明することもあります。災害伝言ダイヤルを活用した訓練	必要時に内容を更新し、周知してまいります。
	47.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	BCPを策定し、職員間で共有し、応じた訓練や研修をしています。	定期的に内容の見直し、更新をして訓練・研修を継続しておこないます。
	48.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員で共有、周知しております。	引き続き共有をしてまいります。
	49.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	0.0%	利用前の聞き取りでアレルギーについて確認し、医師の指示書などがありましたら確認し対応を共有	引き続き情報確認・共有をしてまいります。
	50.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	安全計画を策定して、訓練・研修を実施しています。	引き続き見直し・更新・研修・訓練
	51.子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時に説明を行い、ホームページに掲載しています。	引き続き周知をしてまいります。
	52.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	委員会を設置し情報共有しています。ヒヤリハットを共有し、状況や今後の対応策についても職員間	引き続き共有検討をする機会を定期的に設けてまいります。
	53.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	委員会を設置し定期的な話し合いを設けています。研修を通し情報を更新していき、複数の職員の視	引き続きおこなってまいります。
	54.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	虐待防止の会議とともに、身体拘束についても会議を行い、職員間で基準などを確認しております。また、計画に記載して周知しています。	引き続きおこなってまいります。

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。